

# はい崩れ事故防止へ

## 三重・JA伊勢 安全講習会

【三重・伊勢】JA伊勢は11月中旬、同JAにある三つの支店・事業所で、はい作業安全講習会を開いた。同JAの営農・経済部門の職員ら約80人が参加し、米や麦を保管する

倉庫などでのはい作業の注意点を確認した。

これは、全国の穀物保管倉庫で、フレキシブルコンテナのはい崩れ事故が発生していることを受けたもの。注意喚起を行うことで、



はい作業中の注意点を確認する同JAの職員ら

事故の発生を防ぐ。  
講習会で参加者は、

倉庫での事故事例や、はい作業中の注意点を確認した。

同JA施設管理課の坂口和弘課長は「ライスセクターやカントリーエレベーターなどでの作業には、普段から安全を心がけているが、注意点を再び確認して、事故の発生防止に努めたい」と話した。